

メールについて	
入力できる項目と送信できる文字数	14-2
メールボックスとメモリについて	14-3
メールアドレスの変更	14-4
メール送信	14-4
S!メールを送信する	14-4
SMSを送信する	14-8
メール作成に関する機能	14-9
デコレメールに関する機能	14-10
メール送信に関する機能	14-11
メール受信/確認	14-12
新着メールを確認する	14-12
メール画面の見かた	14-13
S!メールの続きを受信する	14-14
添付ファイルを確認/保存する	14-14
送受信したメールの履歴を表示する	14-15
サーバーメールを利用する	14-15
メール受信/確認に関する機能	14-16

メールの管理/利用	14-17
メールボックス内のメールを確認する	14-17
送受信メールを振り分ける	14-17
迷惑メールを振り分ける	14-18
メールを返信する	14-19
メールグループを利用する	14-20
送信/受信アドレス一覧から利用できる機能	14-21
メール管理に関する機能	14-21
メール利用に関する機能	14-23
PCメールの利用	14-25
PCメール利用時のメールボックスについて	14-25
PCメールアカウントを設定する	14-26
PCメールを送信する	14-26
PCメールを受信/確認する	14-27
PCメールに関する機能	14-27

14

メールについて

本機では、次のメッセージサービスが利用できます。

S!メール 【別途お申し込み が必要です】	 ソフトバンク携帯電話やパソコン、Eメール に対応している携帯電話などとの間で、長い メッセージや画像、音楽ファイルなどを送受 信できます。 デコレメール(ごP.14-6)、楽デコ (ごP.14-7)に対応しています。 最大2MBまでのメールを送受信できます。
SMS	ソフトバンク携帯電話どうしでご契約の電話 番号を宛先として、短い文字メッセージを送 受信できます。
PCメール 【別途設定が必要 です】 (C字P.14-25)	パソコン用アドレスのメールを本機で送受信 できます。

●メールの通信料など詳しくは、ソフトバンクモバイルホームページ(http://www.softbank.jp)でご案内しています。

PCメール利用時の操作について

PCメールアカウントの設定をすると、メールボックスに設定した アカウントのフォルダが追加され、SIメールやSMSの操作も従来 とは異なる手順となる場合があります。(プP.14-25)

入力できる項目と送信できる文字数

	項目	S!メール/PCメール		SMS	
宛	メール アドレス	0	半角で246文字	×	_
先	電話番号 ※1※2	0	/最大20件	0	半角で21文字/ 最大1件
件名	3	0	全角256/ 半角512文字	×	_
本3	ζ	0	30KB	0	全角または半角で 70文字 ^{*3}
添付	ファイル	0	%4% 5	×	—

※1 ソフトバンク携帯電話番号のみ

※2 PCメールの場合は宛先に電話番号を設定することはできません。

- ※3 SMS本文入力設定(ご)P.18-21)を半角英数入力(160 文字) にしている場合は、半角英数字を最大160文字入力できます。
- ※4 S!メールの作成サイズは、1件につき、件名、本文、添付ファ イルなどを合わせて最大約2MBです。サイズを変更することも できます。(メール作成サイズ設定CP.18-20)
- ※5 PCメールの作成サイズは、1件につき、件名、本文、添付ファ イルなどを合わせて最大約1MBです。

お知らせ

- ●メールの最大送信可能文字数は、添付ファイルのデータ量によっ て異なります。
- ●メールのタイプは作成中に切り替えられます。(CP.14-10)

14

Х

JL,

メールボックスとメモリについて

送受信したメールは、次のようにフォルダで管理されます。

●PCメールを利用した場合のメールボックスについて (ごP.14-25)



- ※1 フォルダ振分けを設定すると、指定したフォルダに自動的に振り分けます。(ごP.14-17、P.14-18)
- ※2 圏外や電波OFFモードなどで送信できなかったメールは再送予 約されます。(プ右記)
- ※3 ユーザーフォルダは10件まで追加できます。(CP.14-21)

メールの再送予約について

圏外や電波OFFモードなどで送信できなかったメールは、再送予 約され、自動削除されないよう保護されます。再送予約メールは、 送信可能な状態になると自動的に再送され、保護が解除されます。

- ●再送予約を解除するには(ごP.14-23、P.14-24)
- ●自動再送設定(ごP.18-20)をOFFにすると、再送予約されません。ただし、OFFにした時点で予約済みのメールは再送されます。

メールの自動削除について

メールボックスの空き容量が不足すると、古いメールから順に自動的に削除されます。削除したくないメールは保護するか (ごP.14-22)、自動削除設定(ごP.18-19)を**OFF**にしてく ださい。下書きに保存されているメール、およびUSIMカードに 保存されているSMSは自動削除されません。

メールのメモリがいっぱいになると

待受画面に「圓」(メールがいっぱい)が表示され、それ以上は受 信できません。不要なメールを削除し(♪P.14-23)、新着メー ル受信を行ってください。(♪P.14-16)

メールのメモリ容量を確認する
 > □→メモリ容量確認

こんなこともできます ●メールボックスを開いたりサーバーメール操作ができないように する(メールセキュリティ設定)(**今**P.12-11) 14

Х

ĺЬ

メールアドレスの変更

メールアドレスのアカウント名(@の前の部分)をお好きな文 字列に変更できます。ご契約時はランダムな英数字が設定され ています。迷惑メール防止のためにも、メールアドレスを簡単 に推測されない文字列に変更することをおすすめします。

> abc123-xyz @ softbank.ne.jp ドメイン名 アカウント名 (変更できます)

- 詳しくはソフトバンクモバイルホームページ (http://www.softbank.ip) でご案内しています。
- ●電波OFFモード中は変更できません。
- ●インターネット接続後の画面操作について(CPP.15-7)

─→設定→メール・アドレス設定

インターネットに接続します。 以降は画面の指示に従って操作してください。

メール送信

S!メールを送信する

●文字/絵文字/記号などの入力方法について(ごP.3-2)

例) 電話帳に登録している相手にS!メールを送る場合

◎ (長押し)



- 3 送信相手を選択→ メールアドレス/雷話番号を 選択
 - ●メールアドレスと電話番号の両方が 登録されている場合は、 向で表示 内容を切り替えます。

(電	舌帳		
۹					bt	¥
ア	オ	נ	サ	9	ナ	$ \rangle$
目 青 09	木 0X)	91 (X)	לנ (XXX	X		
◎ 阿 ◎ 池	部田	信号	Fロウ ` በウ			
百石	Ш	ť	יבי לים "ר	1		

14

メー

jį,



 お知らせ ファイルの種類や容量によっては添付できた 著作権保護ファイルは送信できない場合がた 添付するとメール作成サイズを超える場合に 圧縮されます。(圧縮された画像は、圧縮前 る場合があります。)圧縮してもメール作成 ファイルは添付できません。また、画像圧縮 をOFFにしていても、圧縮される場合があり microSDカードに保存されている着うた・ ク、ムービーフォルダのファイルは直接添付 作成前に本体に移動してから添付を行ってく 	はい場合があります。 あります。 た、添付時に自動的に と縦横サイズが異な サイズに収まらない 設定(「P.18-19) つます。 メロディ、ミュージッ すできません。メール ください。	 P.14-5 手順40のを、 (𝔅[𝔅=1−]→ テンプレート読み込み→デコレメールテンプトを選んで(𝔅[表示]→(𝔅)[選択] ●テンプレート表示中に一覧に戻るには: ∞∞ 2 本文入力欄を選択→「ここに文章をいれて: などを消去 3 (𝔅)→文字サイズ 			
 こんなこともできます! ●添付ファイルに関する機能(ごP.14-9) (ごP.18-19) デコレメールを送信する 	·/ 圧縮しない 4	 ●[メニュー]→デコレメール設定 でもデコレーションパレットを開く ことができます。 			
 14 本文の文字色、文字サイズや背景色などを想動きをつけたり、区切り線や画像などを挿び メ HTMLメールを作成できます。 ル 例)デコレメールテンプレート(ひな形)を デコレーションをする場合 ●文字サイズを変更 ●文字をテロップ表示(スクロール設定) 	変更したり、文字に して表現豊かな を使って、次の 6	 ◆範囲選択 テロップ表示をしたい文章 の先頭にカーソルを移動→ ●[始点]→文章の最後に カーソルを移動→ ●[終点] 広転表示されます。 			

7 スクロール設定→ [閉]

- 8 Ⅰで表示を確認→

9 ●[確定]→⊠[送信]

■ デコレーションをやり直す

- > 1つ前の状態に戻すには:デコレーションパレットを閉じた状態で[メニュー]→元に戻す
- > すべてやり直すには:

■ デコレメピクチャーを利用する

> 本文入力画面で →デコレメピクチャー→デコレメピクチャー を選択→ []]

microSDカードに保存されているファイルを利用する

> 本文入力画面で →ファイル挿入→ファイル選択→フォルダを 選択→箇[microSD]→フォルダを選択→ファイルを選択

こんなこともできます! ● ● ● ● ● ● ● ●

●その他のデコレーションを利用する(
(
プ
P.14-10) ●デコレメールテンプレートをダウンロードする(
プ
P.14-11)

●テコレメールテノノレートをタリノロート9る(LFP.14-11)



楽デコを利用する

- 本文のキーワードから自動的に絵文字を挿入したり、背景色を 変更できます。
- ●文字色や文字サイズを同時に変更することもできます。
 (ごP.18-20)
- P.14-5手順6で本文を入力したあと、楽デコ→

項目を選択(下記参照)

項目	操作・補足
おまかせ	文章を解析してデコレーションします。
うれしい/	選択した感情を表すデコレーションを優先します。
悲しい/好き/	
怒る/驚く	
デコレーショ	ョンされた本文が表示されます。
●次候補/前	前候補を表示するには: 🕑 [次候補] / 🖾 [前候補]
●デコレーミ	ションをキャンセルして新規作成画面に戻るには:
(UN) - (UN)	
2 ●[確定]	→⊠[送信]

お知らせ

- ●本文入力後の新規作成画面からど [メニュー]→楽デコでも利用できます。
- ●デコレメールも楽デコに変換できます。
- ●手順2で●[確定]を押したあとは、楽デコを解除できません。

(設定)●楽デコで挿入する絵文字の量を増やす/減らす●楽デコで 背景色を変更しない(ごP.18-20) 14

メー

ĺЬ

本文入力欄を選択 4 SMSを送信する 5 本文を入力 SMS本文入力 ●文字/絵文字/記号などの入力方法について(♪P.3-2) ●入力可能文字数を招えると、S!メール に切り替えるかどうかの確認画面が表 例)電話帳に登録している相手にSMSを送る場合 示されます。 (⊠)→ 新規SMS 宛先入力欄-To 〈宛先入力〉 ☑ [送信] 6 」〈本文入力〉 SMS新規作成 本文入力欄 ▼選択 開閉じる 100 お久しぶり お疲れさま これから 最近 どう ねぇ ありがとう 今 うん お疲れ お疲れ様 ゴメン 文字 確定 改行 本文入力画面 お知らせ 送信 ×=1-●半角英数入力で本文に「| { } [] ² ^ | のいずれかが含まれている 選択 場合、送信したとき、または下書き保存して再編集したときに、 新規作成画面 末尾の文字がいくつか表示されないことがあります。 14 ●圏外などで送信できなかった場合、圏内になったら自動で再送信 夕 宛先入力欄を選択→電話帳 新規SMS To〈宛先入力〉 されます。 Х 宛先入力 1 電話的 2送信 ア * レス 一覧 こんなこともできます! jį, 3受信かじん一覧 ●宛先に関する機能●メール作成中の機能(ごP.14-9) 4 直接入力 設定 ●常に配信確認をする●メール送信中の画面を表示しない (**r**≩P 18-19) 電話帳 3 送信相手を選択→ ●圏外などで送信できなかったメールの再送予約をしない Q が半 (**∠;**P.18-20) アカサタナハ 雷話番号を選択 青木 900 ●SMSセンター番号を変える ●本文は常に半角英数で入力 090XXXXXXXX する (r**2**P18-21) ◎ 阿部 イチロウ ■池田 ジロウ ■石川 サブロウ

メール作成に関する機能

宛先に関する機能

共通操作▶ 新規作成画面で宛先入力欄を選択

🔳 宛先を直接入力する

- > S!メール: Eメールアドレス入力/電話番号入力→ Eメールアドレス/電話番号を入力
- > SMS: **直接入力→**電話番号を入力
- 宛先を送信履歴/受信履歴から選ぶ
- > 送信アドレス一覧/受信アドレス一覧→履歴を選択→④[選択]
- S!メールの宛先をメールグループから選ぶ
- > メールグループ→メールグループを選択

■ 宛先を追加/編集/削除する

> 各項目の操作(下記参照)

項目	操作・補足
追加する [※]	> <未入力>→ 宛先入力方法を選択→宛先を選択
	/入力→図 [完了]
編集する	> S!メールの場合:宛先を選択→編集→編集→
	☑[完了]
	> SMSの場合 : 宛先を選択→直接入力→編集
削除する*	> 宛先を選んで [メニュー]→宛先削除→YES→
	□[完了]

※ S!メールの場合のみ

■ S!メールの宛先を「To」「Cc」「Bcc」に指定する

> 宛先を選んで [メニュー]→宛先タイプ変更→宛先タイプを選択 → [][完了]

添付ファイルに関する機能

★通操作 すでにファイルを添付した状態で、添付ファイル欄を選択

■ 添付したファイルを表示/再生する

- > 表示/再生するファイルを選択
- 添付ファイルを追加する
- > ♡[メニュー]→追加→フォルダを選択→ファイルを選択→
 ◎[完了]
- ●静止画/動画を撮影して添付するには(ごP.14-5)
- 添付ファイルを削除する
- > 添付ファイルを選んで [メニュー]→削除→YES

メール作成中の機能

■ メール本文の文字列を辞書で調べる

> S!メール本文入力中に [メニュー]→辞書で検索→文字列の前/ 後にカーソルを移動→ ④ [始点]→ ④ で範囲を指定(反転)→ ④ [終点]→免責を読んでOK
●辞書検索中の操作について(ごP.13-13)



■ 新規作成画面表示中に利用できる機能

> 新規作成画面で [メニュー]→項目を選択(下記参照)

項目	操作・補足
送信	メールを送信します。
プレビュー	作成中のメールをプレビューします。
楽デコ*1	(⊈ P.14-7)
下書き保存	送信せずに 下書き に保存します。
添付ファイル 一覧 ^{**1}	添付したファイルの一覧を表示します。
テンプレート 読み込み ^{**1}	> テンプレートを選択
テンプレート 保存 ^{**1}	編集したテンプレートを保存します。 > YES
署名貼付 ^{*1}	登録した署名を挿入します。 ●あらかじめ挿入する署名を登録しておいてくだ さい。(ご P.18-20)
送信設定 ^{**1}	(⊈P.14-11)
画像圧縮設定**1	ファイル添付時の圧縮サイズを設定します。 > サイズを選択/ OFF
メール作成 サイズ設定 ^{*1}	> 300KB/2MB
配信確認 **2	(⊈ P.14-11)
入力設定*2	SMSの本文に入力する文字を設定します。 > 日本語入力/半角英数入力
メールタイプ	作成中のメールのタイプを切り替えます。
切替	> 項目を選択
※1 S!メールの ¹ ※2 SMSの場合	場合のみ つのみ

デコレメールに関する機能

■ その他のデコレーションを利用する

> S!メール本文入力中に

項目	操作・補足
ファイル挿入	静止画/音楽ファイル/Flash®を挿入します。
	静止画はカメラで撮影できます。
	音楽ファイルはメールのBGMとして相手に送信さ
	れます。
	> 項目を選択
	· ファイル選択→ ファイルの種類を選択→
	フォルダを選択→ファイルを選択
	・カメラ→被写体を画面に表示→●[撮影]→
	●[保存]
	●挿入した音楽ファイルを削除するには:
	BGM削除→YES
文字色	 > 文字色を選択
背景色	> 背景色を選択
ライン挿入	区切り線を挿入します。
デコレメ	デコレメピクチャーを挿入します。
ピクチャー	> デコレメピクチャーを選択
デコレメール	装飾をすべて解除します。
全解除	> YES
範囲選択	入力済みの文字の装飾をします。
	> 最初の文字の前/後にカーソルを移動→
	●[始点]→Ⅰ○で範囲を指定(反転)→
	●[終点]→他の装飾アイコンを選択→
	それぞれの操作を行う
	●範囲選択を解除するには: ● [終点]のあとにも
	う一度・
文字サイズ	> 文字サイズを選択

14 × 1

Ň

項目	操作・補足
点滅設定	文字を点滅させます。
スクロール設定	文字がテロップ表示されます。
スウィング設定	文字がスウィングします。
行揃え	> 行の揃えかたを選択

- ●1件のデコレメールにつき、音楽ファイル/Flash®は1ファイル、マイ絵文字/画像は最大40種類挿入できます。
- ●挿入した画像やライン、デコレメピクチャーなどを削除するには: デコレーションパレットを閉じた状態で画像などの前にカーソル を移動→2778
- ●ファイル挿入機能においてmicroSDカードに保存されている 着うた・メロディ、ミュージックフォルダのファイルは直接挿入 できません。メール作成前に本体に移動してから、ファイル挿入 を行ってください。
- 編集したデコレメールテンプレートを保存する
- > S!メール新規作成画面で [メニュー]→テンプレート保存→YES
- デコレメールテンプレートをダウンロードする
- > 図→デコレメールテンプレート→Y!ケータイで探す→YES
- ●インターネットに接続後、提供サイトの画面が表示されます。 以降は画面の指示に従って操作してください。

メール送信に関する機能

共通操作▶ 新規作成画面で [メニュー]

- 相手に届いたかどうか確認する
- > (S!メールの場合、送信設定→) 配信確認→ON
- ●常に配信確認をするには(ごP.18-19)
- 相手にS!メールの重要度を知らせる
- > 送信設定→プライオリティ→優先順位を選択
- S!メールを指定したアドレスに返信するように設定する
- > 送信設定→返信先アドレス設定→ON
- ●あらかじめ返信先アドレスを指定しておいてください。 (ごP.18-20)



メール受信/確認

S!メールの自動受信について

国内でも海外でも、1MB以内のSIメールは自動的に受信されま す。お客様のご契約内容に応じて所定の料金が発生いたしますの で、ご注意ください。(自動受信しない/自動受信するサイズを制 限するには**○**P.18-20)

新着メールを確認する

新しいメールを受信すると、メール受信 画面が表示され、待受画面に「図」とイ ンフォメーションが表示されます。



お知らせ

- ●複数の宛先が設定されたS!メールを受信した場合、本文表示画面 で**宛先表示**を選択すると、宛先の一覧を表示できます。
- ●メール内のURLなどを選択すると、インターネットに接続して 情報画面を表示する場合があります。データ量の多い情報画面を 表示するときは通信料が高額になりますので、ご注意ください。
- ●場合によっては、メール受信時にメール受信画面が表示されなかったり、メール受信音やイルミネーション点滅がないことがありますが、「図」の点滅で確認できます。
- ●他の機能を操作中にメールを受信すると、画面に新着メール受信をお知らせするテロップが流れます。テロップ表示ではなく、メール受信画面を表示したい場合は、受信画面表示設定 (プP.18-19)を通知優先にしてください。
- ●インフォメーションが表示されたあとに受信ボックスを開くと、未 読メールが残っていてもインフォメーションは再表示されません。

こんなこともできます! •••••••••••••••••

- ●メール受信/確認に関する機能(ごP.14-16)
- ●着信音を変える●着信音量を変える●メール着信音の鳴動時間を変える/指定しない●着信を振動で知らせる(ごP.18-2)●着信(電話/TVコール/メール)の種類別にイルミネーションを設定する(ごP.18-9)

●メールテロップで表示する送信者情報を変える/テロップ 表示をしない●メール受信画面に送信元を表示しない (
(
♪P.18-19)

●受信するS!メールのサイズを制限する ●自動受信する S!メールの種類を制限する(ごP.18-20)

 インフォメーションを選択 最新のメールが表示されます。
 を押すと、前後のメールが表示されます。

14

Х



Т

S!メールの続きを受信する

TVコール通話中やメール送信中、手動受信設定中などには自動 受信ができません。その場合、サービスセンターに蓄積された S!メールの一部(先頭部分)をS!メール通知として受信しま す。続きは手動で受信してください。

本文表示画面で、本文一番下 受信メール · 2011/2/5 10:10 From 鈴木 ゴロウ の続きあり(xxxKB)を選択 Sub こんにちは ● (xxxKB)はサーバーメールサイズの 目安です。続き受信完了後のサイズ お久しぶりです。 いかが お過ごしですか? と異なる場合があります。 私は変わらず元気です。 ところで今度の土曜です が、久しぶりに 続きあり(1KB) 返信 ×=1-選択 **√**Λ° −シ* 14 メール一覧画面からS!メールの続きを受信する > メールー覧画面で [メニュー]→受信→1件 Х 複数のS!メールの続きを受信する jį, > メールー覧画面で [ン] [メニュー]→受信→複数選択→ メールにチェック→ 図 [完了]→YES



送受信したメールの履歴を表示する	サーバーメールを利用する
 送信アドレス一覧の場合 	サービスセンターに一時蓄積されているS!メール(サーバーメー ル)の一覧を入手して、サーバーメールを確認できます。
受信アドレス一覧の場合	サーバーメールを確認する
 ● (12)+ 0) ■SMS: (送信に成功した) SMS ■MAL: (送信に成功した) S!メール ● いばくセル、/差信屋既を表示するには: ● いれま) 	】 ☑→サーバーメール操作 2 メールリスト→YES
2 個々の履歴の詳細を確認するには、履歴を選択	■ サーバーメールリストを更新する > 手順1のあと メールリスト→図[更新]→YES
 ●表示された相手にS!メール/SMSを送るには: ●[▲×■]→メールを作成(S!メール P.14-5手順4以降) /SMS	サーバーメールを受信する
●電話帳に登録するには: (逾)[登録]→登録の操作(ごP.4-5 手順2以降)	】 □→サーバーメール操作→メールリスト ●メールリストにサーバーメールがない場合、YES→OK
こんなこともできます! ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	2 1件受信する場合 S!メールを選択
	複数受信する場合 「ジ [メニュー]→サーバーメール受信→複数選択→ S!メールにチェック → [完了]→YES
	 ■ すべて受信する > 図→サーバーメール操作→メール全受信

14 メ ー ル

サーバーメールを削除する

- **】 ◎→サーバーメール操作→メールリスト**
- 2 ∑[メニュー]→サーバーメール削除
- 3 1件削除する場合
 - 1件→YES

複数削除する場合

複数選択→S!メールにチェック→図[完了]→ YES

- すべて削除する
- > 図→サーバーメール操作→メール全削除→端末暗証番号を入力→ YES

●メールボックスを開いたりサーバーメール操作ができないように する(メールセキュリティ設定)(ごP.12-11) ●サーバーメールに関する機能(ごP右記)

メール受信/確認に関する機能

新着メールを手動で受信する

圏外時などでサービスセンターに届いたメールを手動で受信します。 > 図→新着メール受信

サーバーメールに関する機能

(共通操作) □ → サーバーメール操作

■ サーバーメールを転送する

> **メールリスト→**S!メールを選んで**②[メニュー]→**

サーバーメール転送→宛先入力欄を選択→宛先入力方法を選択→ 宛先を選択/入力→図[送信]

● S!メール通知からサーバーメールを転送するには:メール一覧画 面でS!メール通知を選んで [>[メニュー]→転送→

サーバーメール転送→宛先入力→宛先を選択または入力→

[送信]

- ●転送したS!メールはメールリストからは削除されません。
- ●サーバーメール転送によって下書き、送信ボックスに保存された メールには「□□」が表示されます。
- サーバーメールを並べ替える
- > メールリスト→ [メニュー]→ソート→条件を選択
- サーバーメールの詳細情報を確認する
- >メールリスト→S!メールを選んで¹[メニュー]→プロパティ
- サーバーメールの容量を確認する

> サーバーメール容量

14

Х

jį,

メールの管理/利用

メールボックス内のメールを確認する

●お買い上げ時は、受信ボックスにご案内メールが保存されています。(通信料はかかっていません。)

1 図→受信ボックス/下書き/ 送信ボックス

- ●未読メールがある場合は、受信ボック スに「□□□」が表示されます。下書き メールや送信に失敗したメールがある 場合は、下書きボックスまたは送信 ボックスに「!」が表示されます。
- 受信ボックス/送信ボックスの場合は さらにフォルダを選択します。
- メールボックスについて (ごP.14-3)

2 メールを選択

 ●送受信メールの本文表示画面で
 ●を押すと、前後のメールが 表示されます。

こんなこともできます! ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

●受信ボックス/送信ボックス画面表示中に利用できる機能 (℃P.14-21)

●メールー覧画面で利用できる機能(ごP.14-22)

	X-N	
R	受信ボックス	NEM
4	新規作成	
	新着メール受信	
R,	下書き	Ő
Ŀ	デコレメールテンプレート	
17	送信ボックス	Ő
())	サーハ゛ーメール操作	
R	PCX—II新規作成	
84	SMS新規作成	
×,	設定	
	◆選択◆	

送受信メールを振り分ける

設定した条件に合うメールを、自動的に指定のフォルダに保存 します。

- ●設定後に送受信したメールが振り分けの対象になります。
- ●複数の振り分け条件と一致するメールは、以下の優先順位で振り 分けられるフォルダが決まります。
 - 件名→アドレス→メールグループ→電話帳グループ
- ●1つのフォルダに対して、複数の振り分け条件を設定できます(最 大30件)。

2 フォルダを選んで [メニュー]→ フォルダ振分け設定

3 [>[メニュー]→項目を選択(下記参照)

項目	操作・補足	
件名追加	件名によってメールを振り分けます。	14
	> 件名を入力	
	●SMSは件名では振り分けできません。	
アドレス追加	相手によってメールを振り分けます。	ர்
	> 宛先選択方法を選択→宛先を選択/入力	10
グループ追加	電話帳のグループによってメールを振り分けます。	
	> グループを選択	
メールグループ	メールグループによってメールを振り分けます。	
追加	> メールグループを選択	

■ 登録済みの条件を編集する

> 手順2のあと条件を選んで●[編集]→条件を編集

■ 振分け設定一覧の表示を切り替える

メールの宛先を電話帳に登録されている名前表示またはメールアド レス/電話番号表示に切り替えます。

> 手順2のあと [シ] メニュー]→アドレス表示切替→ 名前表示 / アドレス表示

■ 設定した振分け条件を削除する

> 手順2のあと(振分け条件を選んで) [メニュー]→ 削除/全削除(→全削除の場合、端末暗証番号を入力)→YES

■ 設定後に再振分けをする

- > 特定のフォルダ内のメールを再振り分けするには:手順2でフォ ルダを選んで(図)[メニュー]→フォルダ内再振分け→YES
- > 全フォルダ内のメールを再振り分けするには:手順1のあと、 ②[メニュー]→全フォルダ振分け→YES

迷惑メールを振り分ける

電話帳に登録していない電話番号やメールアドレスからのメール は、着信通知をせずに迷惑メールフォルダに振り分けます。例外 的に受信したいメールを登録することもできます。

お知らせ

●電話帳に登録されているアドレスでも、シークレット設定されていると迷惑メールフォルダに振り分けられる場合があります。迷惑メールフォルダのメール削除の際はご注意ください。

迷惑メールの振分け設定をする

《お買い上げ時》OFF

- 】 □→設定→一般設定→迷惑メール設定
- 2 迷惑メール振分け→端末暗証番号を入力
- 3 ON→YES

14 ×

例外的に受信したいメールを登録する

- ●最大20件のアドレスやドメイン(@softbank.ne.jpなど)を登録 できます。
- 2 ◎→設定→一般設定→迷惑メール設定→ 迷惑メール対象外アドレス

ドメインを追加する場合

▽[メニュー]→ドメイン追加→ドメイン(@以降の文字列)を入力

- 3 □[完了]
- 登録済みのアドレスを編集する > 手順1のあとアドレスを選んで()[編集]→アドレスを編集
- アドレスを削除する
- > 手順1のあと(アドレスを選んで) [メニュー]→削除/全削除 (→全削除の場合、端末暗証番号を入力)→YES

●受信したメールを迷惑メールとして申告する(CP.14-24)

メールを返信する

- ▲文表示画面で図[返信] S!メールを返信する場合は、件名の先 頭に返信を示す「Re:」が付き、元の 本文が引用されます。
 - ●宛先が複数あるS!メールに返信する
 場合:本文表示画面で図[返信]→
 送信元に返信/全員に返信



2 返信メールを作成→図[送信]

- 本文を引用せずに返信する
- > 本文表示画面で[メニュー]→返信→送信元に返信/全員に返信 →S!メール作成/SMS作成
- ●選択できる項目は、返信するメールの種類により異なります。

お知らせ

●メールー覧画面でメールを選んで返信することもできます。 (
(♪P.14-22)



14

Х

Т

ĺЬ

メールグループを利用する

グループごとにメールアドレスを登録します。決まった複数の 相手にメールを送信できます。

- ●1グループ最大20件登録できます。
- ●最大20グループ作成できます。

メールグループを作成する

メインメニューから 電話機能 ▶ 設定 ▶ メールグループ

メールク゛ルーフ゜

▮ グループを選択



■ グループ名を変更する

- > 手順1でメールグループを選んで [メニュー]→グループ名編集 →グループ名を編集
- グループ名を初期化する
- > 手順1でメールグループを選んで [メニュー]→ グループ名初期化→YES
- メールアドレスを編集する
- > 手順1のあとメールアドレスを選んで図[編集]→メールアドレス を編集

■ メールアドレスを削除する

> 手順1のあと(メールアドレスを選んで) (𝒫[メニュー]→削除/ 全削除(→全削除の場合、端末暗証番号を入力)→YES

■ グループのメンバー全員にメールを送る

- > 手順1でメールグループを選んで図[図]
- ●S!メールの新規作成画面で、宛先をメールグループから選ぶには (ごP.14-9)

14

メー

jį,

送信/受信	アドレス一覧から利用できる機能	
> 送信アドレス-	-覧: ④(長押し)→アドレスを選んで	
[¥][¥ニュー]-	◆項目を選択(下記参照)	
	一覧: 💿(長押し)→アドレスを選んで	
[¥בב¥]	▶項目を選択(下記参照)	
項目	操作・補足	
文字サイズ変更	一覧の文字サイズを拡大/標準に切り替えます。	
電話帳登録	選択した履歴のメールアドレス/電話番号を電話 帳に登録します。(CPP.4-5手順2以降)	
ショートカット 登録	ショートカットに登録します。(CP.1-25) 待受 画面でショートカットアイコンを選ぶと、登録し た履歴のメールアドレス/電話番号を宛先とした 新規メール作成画面が表示されます。	
メール作成	選択した履歴のメールアドレス/電話番号を宛先 としてメールを作成します。(CPP.14-5手順4以 降)	
SMS作成	選択した履歴の電話番号を宛先としてSMSを作成 します。(ごP.14-8手順4以降)	
電話発信	> 発信方法を選択→ 発信	
発信履歴表示*1	リダイヤル一覧画面を表示します。	
着信履歴表示**2	着信履歴一覧画面を表示します。	
削除	> YES	
選択削除	> 履歴にチェック→図[完了]→YES	
全削除	> 端末暗証番号を入力→YES	
※1 送信アドレス―覧のみ		

※2 受信アドレス一覧のみ

.....

メール管理に関する機能

■ 受信ボックス / 送信ボックス画面表示中に利用できる機能

> □→受信ボックス/送信ボックス→(フォルダを選んで)

[ン][メニュー]→項目を選択(下記参照)

項目	操作・補足
フォルダ追加	受信/送信ボックスには、それぞれ10件までユー
	ザーフォルダを追加できます。
	> フォルダ名を入力
フォルダ名編集*	> フォルダ名を編集
フォルダ振分け	メールを振分けます。(ごP.14-17手順3以降)
設定*	
フォルダ内	選んでいるフォルダ内のメールを再振分けします。
再振分け	> YES
全フォルダ	すべてのフォルダ内のメールを再振分けします。
振分け	> YES
フォルダ	ユーザーフォルダの並べ替えをします。
並び替え*	> 場所を選択
メール	フォルダを開くときに端末暗証番号を入力するよ
セキュリティ	うに設定します。
	> 端末暗証番号を入力
	●解除するには同様の操作を行います。
フォルダ削除 ^{**}	> 端末暗証番号を入力→YES

※ ユーザーフォルダのみ

14 メ ー ル

	■ メール一覧画	面で利用できる機能	項目	操作・補足
	> □→受信ボッ	ックス/下書き/送信ボックス(→ フォルダを選択)	転送*3	> 転送/サーバーメール転送→宛先入力欄を選択
	→メールを選	んで [▶==-]→項目を選択(下記参照)		→宛先入力方法を選択→宛先を選択/入力→
	項目	操作・補足		☑ [送信]
	編集 ^{*1*2}	再編集して送信します。(S!メールCPP.14-4手順		●サーバーメール転送について(♪P.14-16)
		2以降/SMSCP.14-8手順2以降)		●S!メールを転送する場合は、件名の先頭に転送
	送信**2	下書きを送信します。		を示す「Fw:」が付き、本文の先頭行に破線が
	受信**3	S!メール通知の続きを受信します。		付きます。
		> 1件/複数選択(→複数選択の場合、メールに		●添付ファイルも転送されます。(著作権保護ファ
		チェック →⊠[完了]→YES)		イルの場合、そのメールは転送できないことが
	返信 *3	本文を引用せずに返信します。		あります。)
		> 送信元に返信/全員に返信→項目を選択→	送信+	送信元/送信先との送受信履歴を最大1000件ま
		メールを作成(S!メールCPP.14-5手順4以降	受信メール****	で表示します。
		/SMSC P.14-8手順4以降)		> 送信元または送信先を選択
		●選択できる項目は、返信するメールの種類によ		●送信メールには「♀」、受信メールには「♀」
		り異なります。		が表示されます。
	引用して返信**3	本文を引用して返信します。		●履歴を選択すると本文表示画面を表示できます。
		> 送信元に返信 / 全員に返信→項目を選択→		?>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>
		メールを作成(S!メールCPP.14-5手順4以降	発信	> 発信や送信、登録の方法を選択→各項目の操作
14		/SMSCP.14-8手順4以降)	アドレス登録****	送信元/送信先を電話帳に登録します。
		●選択できる項目は、返信するメールの種類によ		> 電話番号/メールアドレスを選択→YES
×		り異なります。		(CP.4-5手順2以降)
л.			保護/	保護設定をかけます。
10			保護解除****	> 1件/複数選択(→複数選択の場合、メールに
				チェック →[≌][完了])
				●保護を解除する場合は、同様の操作を行います。
				● UCINHも いに但左さわたCMCの担合 但謹訊

●USIMカードに保存されたSMSの場合、保護設 定はできませんが自動削除されません。

項目	操作・補足	メール利用	甲に関する機能
移動 ^{*1*3}	メールを別のフォルダに移動します。	. 10 (13)	
	> 1件/複数選択(→複数選択の場合、メールに	■ 受信/送信ン	メール本文表示中に利用できる機能
	チェック → 🖾 [完了] → YES) → 移動先のフォ	> 受信/送信>	〈一ル本文表示画面で [У] [メニュー]→項目を選択(下
	ルダを選択	記参照)	
	●USIMカードに保存されたSMSは移動できませ	百日	操作・補兄
	h.		SIメール通知の続きを受信します。
削除	> 削除方法を選択→各項目の操作		再編集して送信します。
	●複数選択中にメールを受信すると、削除できな	1 mm	(S!メール()P.14-4手順2以降/SMS()P.14-8
	い場合があります。		手順2以降)
配信確認**	配信結果を表示します。	返信*1	本文を引用せずに返信します。
赤外線送信	(⊈ P.11-3)		> 送信元に返信 ∕ 全員に返信→項目を選択→
ICデータ送信	(⊈ P.11-5)		メールを作成(S!メールCPP.14-5手順4以降
microSDへ	メールをmicroSDカードヘコピーします。		/SMSピア14-8手順4以降)
コピー	> YES		●選択できる項目は、返信するメールの種類によ
USIMヘコピー/	SMSをUSIMカード/本体へコピーします。		り異なります。
本体ヘコピー※3	> YES	引用して返信**	1本文を引用して返信します。
USIMへ移動/	SMSをUSIMカード/本体へ移動します。		> 送信元に返信 / 全員に返信→項目を選択→
本体へ移動			メールを作成(S!メールCP.14-5手順4以降
ノロハティ	メールの詳細(件名、达信元など)を表示します。		/SMSC P.14-8手順4以降)
木記にする	木読/既読を切り替えます。		●選択できる項目は、返信するメールの種類によ
			り異なります。
中区ア約件防	円达了約を胜际します。	転送*1	> 転送/サーバーメール転送
アドレス衣小	∑ 「「」 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		●サーバーメール転送について(
リート	ま元される順釆を亦再します	送信+	送信元/送信先との送受信履歴を最大1000件ま
2 F		受信メール	で表示します。
			> 送信元または送信先を選択
※1 达信メール ※2 下聿キメー	一見のの 川―覧のみ		●送信メールには「⋈」、受信メールには「⋈」
※3 受信メール	ー 皆のみ		が表示されます。
			● 腹腔を選択すると本乂表示回面を表示できます。
			2779 を押すと ての 回面に 戻り よす。
		1	

14 メ ー ル

	項目	操作・補足	
	発信	> 発信や送信、登録の方法を選択→各項目の操作	
	アドレス登録	送信元/送信先を電話帳に登録します。	
		> 電話番号/メールアドレスを選択→YES	
		(CP.4-5手順2以降)	
	保護/保護解除	保護設定をかけます。	
		●保護を解除するには同様の操作を行います。	
		●USIMカードに保存されたSMSの場合、保護設	
		定はできませんが自動削除されません。	
	移動	メールを別のフォルダに移動します。	
		> 移動先のフォルダを選択	
		●USIMカードに保存されたSMSは移動できませ	
		h.	
	削除	> 削除方法を選択→各項目の操作	
	配信確認*2	配信結果を表示します。	
	赤外線送信	(⊈ P.11-3)	
	ICデータ送信	(⊈ P.11-5)	
	microSDへ	microSDカードヘコピーします。	
	コピー	> YES	
14	USIMヘコピー/	SMSをUSIMカード/本体へコピーします。	
	本体ヘコピー**	> YES	
×	USIMへ移動/	SMSをUSIMカード/本体へ移動します。	
л.	本体へ移動**	> YES	
10	プロパティ	メールの詳細(件名、送信元など)を表示します。	
	再送予約解除**ご	再送予約を解除します。	
	電話帳登録	本文中で選んでいる電話番号/メールアドレスを	
		電話帳へ登録します。	
		> YES	
		(CPP.4-5手順2以降)	
	添付ファイル 一覧	添付ファイルを表示します。	

項目	操作・補足
テンプレート	編集したデコレメールテンプレートを保存します。
保存	> YES
ショートカット	ショートカットに登録します。(CP.1-25) 待受
登録	画面でショートカットアイコンを選ぶと、登録し
	たメールのメールアドレス/電話番号を宛先とし
	た新規メール作成画面が表示されます。
コピー	本文の文字列、件名、アドレスをコピーします。
	> 項目を選択→コピーの操作(ごP.3-9手順2以
	降)
辞書で検索	本文の文字列を辞書で検索します。
	> 文字列の前/後にカーソルを移動→④[始点]
	→ ❷で範囲を指定(反転) → ④ [終点] →免責
	を読んで OK
	●辞書検索中の操作について(CP.13-13)
文字サイズ	> サイズを選択
スクロール設定	画面をスクロールする単位を変えます。
	> 単位を選択
文字コード	文字が正しく表示されないときに、正しい文字に
変換 ^{*1}	変換します。
	> 文字コードの変換方式を選択
アドレス表示切	送信元/送信先の表示方法を切り替えます。
替	 表示方法を選択
迷惑メール	受信したメールを迷惑メールとして申告するメー
申告**	ルを送信します。
	> ☑ [送信]
	●申告先を変更できます。(♪P.18-19)
※1 受信メールス	本文表示中のみ
※2 送信メール2	本文表示中のみ

PCメールの利用

パソコン用アドレスのメールを本機で送受信できます。 あらかじめPCメールアカウントを設定しておくと、ご契約のプ ロバイダに届いたメールが受信できます。また、PCメールアド レスでのメール作成/送信ができます。

● Yahoo!メールのアドレスを簡単に設定できます。(ごP.14-26)

PCメール利用時のご注意

- ●PCメールアカウント設定後はじめてPCメールを受信すると、 データ量が多くなることがあります。このため、パケット通信 料が高額になることがあります。
- ●自動的にメールを受信するように設定すると、パケット通信料 が高額になることがあります。特に海外での利用時には、ご注 意ください。
- ●新着メールをチェックしているときは、他の機能の動作が遅く なることがあります。
- ●新着メールをチェックすると、新着メールがないときでもパ ケット通信料が発生します。
- ●PCメールは、半角カタカナや絵文字に対応していません。
- ●設定したPCメールアカウントは、別のUSIMカードに差し替え ても削除されません。

PCメール利用時のS!メール/SMSの操作について

PCメールアカウントの設定をすると、S!メールやSMSの操作が 従来とは異なる手順となる場合があります。 例)

- ●S!メールを新規作成する場合: 図(長押し)→S!メール
- ●ファイルをS!メールに添付する場合:ファイルを選んで 「「メニュー]→メール添付→S!メール
- ●受信メールを確認する場合: ◎→受信ボックス→
 S!メール/SMS→フォルダを選択→メールを選択

PCメール利用時のメールボックスについて

PCメールアカウントの設定をすると、受信ボックス/送信ボッ クスに設定したアカウント名のフォルダが追加され、S!メール /SMSとは別に管理されます。

●最大3件までアカウントのボックスが作成されます。 ●PCメールの迷惑メール振り分けはできません。



※ユーザーフォルダは10件まで追加できます。(CP.14-21)

お知らせ

●送受信メールの振り分けやメールセキュリティ設定など、S!メール/SMSで利用できる機能はPCメールでも同様に利用できます。 (一部利用できない機能もありますが、メニューに表示されません。)

PCメールアカウントを設定する

- PCメールを利用するためのアカウントを設定します。
- ●最大3件まで設定できます。
- ●ご契約のプロバイダの資料などを確認のうえ、設定してください。
- メールサービスの仕様や設定内容、ご契約条件などによってPC メールでご利用いただけない場合があります。
- ●Yahoolメールのアドレスを簡単に設定できます。

(☑)→設定→PCメール設定→アカウント設定

項目	操作・補足		
表示名設定	> 表示名(アカウント名)を入力		
受信設定	> 項目を選択→項目を入力/選択		
	●ユーザー名、パスワード、受信メールサーバー		
	は必ず入力してください。		
送信設定	> 項目を選択→項目を入力/選択		
	●メールアドレス、送信メールサーバーは必ず入		
	力してください。		
●設定内容を確認するには:受信設定/送信設定画面で図 「確認」→			
2970			
●受信設定/送信設定の各項目の入力/選択が終了したら、 『 「 『 でア			
カウント設定画面に戻ります。			
3 回[完了]→OK			

- ●すぐに新着メールを受信するには、YESを選択します。
- Yahoo!メールのアドレスを簡単に設定する
- > 手順1のあと、Yahoo!メール簡単設定→YES/NO
- ●以降は画面の指示に従って操作してください。

- PCメール新規作成画面で自動選択されるアカウントを設定す る(標準アカウント設定)
- > 手順1のあと、アカウントを選んで [>[メニュー]→ 標進アカウント設定
- 選択されたアカウントには「★」が付きます。
- アカウントを削除する
- > 手順1のあと、アカウントを選んで¹√ニュー]→ アカウント削除→端末暗証番号を入力→YES

こんなこともできます

●各アカウントの新着情報を消去してすべてのサーバーメールを未 受信状態にする ●各アカウントのサーバーメールをすべて削除する (**r**≩P 14-27)

PCメールを送信する

- ●標準アカウント設定(♪上記)で設定されたアカウントが自動選 択されます。
- 新規PCX-ル (図) (長押し) → アカウント欄-Acct. PCmail PCメール Sub 〈件名入力〉 〈添付ファイル追加〉 PCメール新規作成画面が表示されます。 ■〈本文入力〉 メールを作成して送信 (「字P.14-4手順2以降)
 - PCメール新規作成画面

アカウントを変更する

> 手順1のあと、アカウント欄を選択→アカウントを選択

お知らせ ● ☑ → PCメール新規作成でPCメール新規作成画面を開くこともでき ます。

14

メ

ル

PCメールを受信/確認する

●自動受信した新着PCメールを確認するには(ごP.14-12)

PCメールアイコン

- メール一覧画面には、以下のアイコンが表示されます。
- ぶ/
 示 未読/
 既読のPCメール(一部受信)

お知らせ

●PCメールの一部(先頭部分)を受信した場合、メールによって は本文が表示されないことがありますが、続きを受信すると表示 されます。

アカウントごとにPCメールを受信する

1 □→新着メール受信→アカウントを選択

以前受信したPCメールを確認する

- **1** ◎→受信ボックス→アカウントを選択→
 - メールを選択

(設定) ●自動的に新着PCメールをチェックしない ●自動新着チェックの間隔/条件を設定する ●海外で自動的に新着PCメールを チェックする ●自動新着チェックを無効にする時間を設定する /設定しない(ごP.18-21)

PCメールに関する機能

- 表示中の画像や音楽ファイルなどをPCメールに添付する
- > ファイルを選んで[>]メニュー]→メール添付→PCメール→ メールを作成して送信(ごP.14-4手順2以降)
- 各アカウントの新着情報を消去してすべてのサーバーメールを 未受信状態にする
- > 図→設定→PCメール設定→アカウント設定→アカウントを選択 →サーバーメンテナンス→新着管理情報リセット→YES
- 各アカウントのサーバーメールをすべて削除する
- > 図→設定→PCメール設定→アカウント設定→アカウントを選択 →サーバーメンテナンス→サーバーメール全削除→端末暗証番号 を入力→YES

お知らせ

●PCメールアカウントのサーバーメールが10001件以上存在す る場合、そのアカウントでのPCメールの受信/削除操作はでき ません。

> 14 メ ー

